

三菱UFJ 欧豪リートファンド (毎月決算型)

追加型投信／海外／不動産投信

作成対象期間：2018年11月13日～2019年5月13日

第135期決算日：2018年12月12日 第138期決算日：2019年3月12日

第136期決算日：2019年1月15日 第139期決算日：2019年4月12日

第137期決算日：2019年2月12日 第140期決算日：2019年5月13日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、基本投資割合に沿って欧州およびオーストラリアの不動産投資信託証券への投資を行い、値上がり益の獲得をめざして運用を行っております。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第140期末 (2019年5月13日)

基準価額 4,942円

純資産総額 2,975百万円

第135期～第140期

騰落率 -0.7%

分配金合計(*) 60円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

MUFG 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第135期～第140期：2018年11月13日～2019年5月13日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第135期首	5,039円
第140期末	4,942円
既払分配金	60円
騰落率	-0.7%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.7%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

主にユーロが円に対して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

2018年11月13日～2019年5月13日

1 万口当たりの費用明細

項目	第135期～第140期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	24	0.483	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(10)	(0.199)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.242)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.043)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.007	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.005)	
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.007	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.007)	
(d) その他費用	1	0.029	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.027)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	25	0.526	

作成期中の平均基準価額は、4,915円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

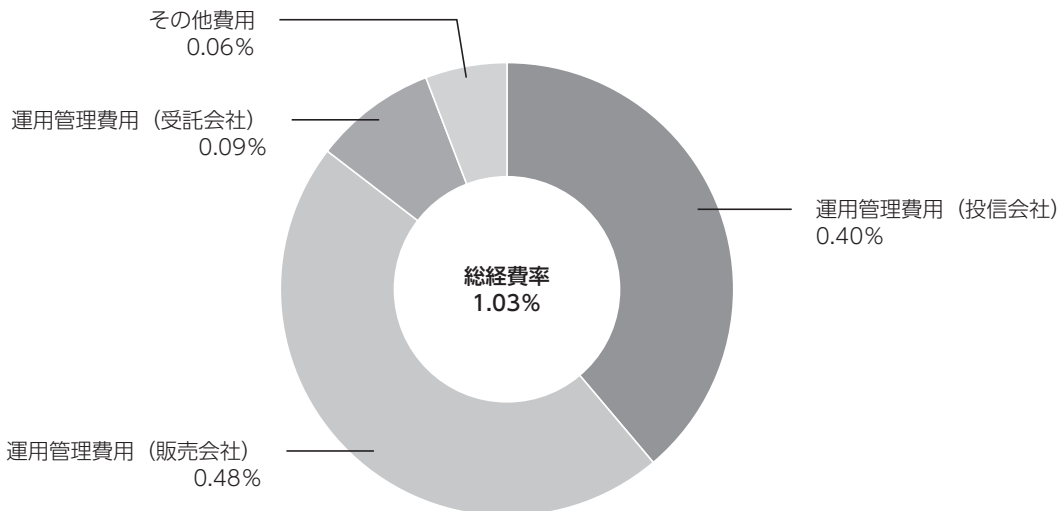
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.03%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2014年5月12日～2019年5月13日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2014年5月12日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2014/5/12 期初	2015/5/12 決算日	2016/5/12 決算日	2017/5/12 決算日	2018/5/14 決算日	2019/5/13 決算日
基準価額 (円)	4,831	5,829	5,224	5,251	5,342	4,942
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	120	120	120	120	120
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	23.4	-8.4	3.0	4.1	-5.3
純資産総額 (百万円)	5,898	5,899	4,598	3,937	3,491	2,975

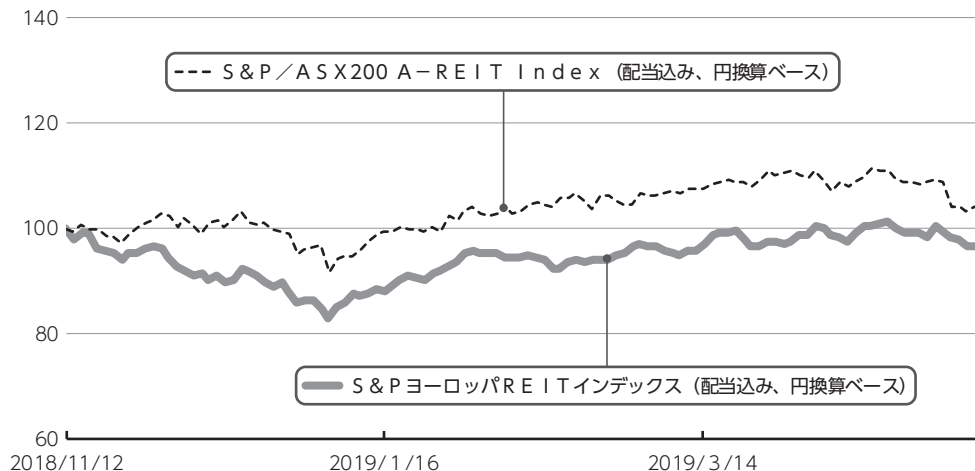
※ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第135期～第140期：2018年11月13日～2019年5月13日

投資環境について

市況の推移（当作成期首を100として指数化）



▶ 欧州REIT市況

欧州長期金利の低下などを受けて、欧州REIT市況は上昇しました。

なお、円換算ベースの市況については、為替が円高・ユーロ安となったため、下落しました。

安となりました。

▶ 豪州REIT市況

豪州長期金利の低下などを受けて、豪州REIT市況は上昇しました。

▶ 為替市況

当作成期首に比べて4.4%の円高・ユーロ安、3.1%の円高・英ポンド安となりました。

当作成期首に比べて6.9%の円高・豪ドル

- (注) S & PヨーロッパREITインデックスとは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有するS & Pヨーロッパ株価指数の採用銘柄の中から、不動産投資信託（REIT）及び同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。S & PヨーロッパREITインデックス（配当込み、円換算ベース）とは、S & PヨーロッパREITインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。S & PヨーロッパREITインデックスはS&P Dow Jones Indices LLC（〔SPDJ〕）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC（〔S&P〕）の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC（〔Dow Jones〕）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & PヨーロッパREITインデックスの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。
- (注) S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、オーストラリア証券取引所の上場不動産投資信託の値動きを示す代表的な指数の1つです。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x （配当込み、円換算ベース）とは、S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x （配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x はS&P Dow Jones Indices LLC（〔SPDJ〕）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC（〔S&P〕）の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC（〔Dow Jones〕）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 欧豪リートファンド（毎月決算型）

基本投資割合に沿って欧州およびオーストラリアの不動産投資信託証券（リート）への投資を行い、値上がり益の獲得をめざして運用を行ってまいりました。

基準価額の主な変動要因の内訳は以下の通りです。

内訳

ヨーロッパ・リート・マザーファンド	△1.6%程度
オーストラリア・リート・マザーファンド	1.6%程度
その他（信託報酬等）	△0.7%程度

（ご参考）

■ 資産配分の推移

	ヨーロッパ・リート	オーストラリア・リート	コールその他資産
基本投資割合	60.0%	40.0%	0.0%
（作成期首）2018年11月12日	59.3	40.2	0.5
11月末	57.8	41.7	0.5
12月末	57.6	41.9	0.5
2019年1月1日	59.5	40.0	0.5
2月末	59.6	39.9	0.5
3月末	58.9	40.6	0.5
4月末	59.8	39.7	0.5
（作成期末）2019年5月13日	60.1	39.4	0.5

（注）比率は純資産総額に対する各マザーファンド受益証券の割合です。

▶ ヨーロッパ・リート・マザーファンド

基準価額は当作成期首に比べ3.0%の下落となりました。

S & P ヨーロッパ R E I T インデックス（配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、同インデックスに連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

不動産投資信託証券の組入比率は高位を保ち、国別比率や用途別比率などがベンチマークとほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの比較

ベンチマークは3.1%の下落になったため、カイ離は0.1%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：その他の要因

※その他の要因には、為替効果等による影響などが含まれます。

主なマイナス要因：配当課税要因

▶ オーストラリア・リート・マザーファンド

基準価額は当作成期首に比べ3.8%の上昇となりました。

S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x（配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、同インデックスに連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

不動産投資信託証券の組入比率は高位を保ち、各銘柄の組入比率が原則ベンチマークに準じた比率となるようにポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの比較

ベンチマークは4.1%の上昇になったため、カイ離は△0.3%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：ありません。

主なマイナス要因：配当課税要因

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第135期 2018年11月13日~ 2018年12月12日	第136期 2018年12月13日~ 2019年1月15日	第137期 2019年1月16日~ 2019年2月12日	第138期 2019年2月13日~ 2019年3月12日	第139期 2019年3月13日~ 2019年4月12日	第140期 2019年4月13日~ 2019年5月13日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.209%)	10 (0.215%)	10 (0.203%)	10 (0.199%)	10 (0.193%)	10 (0.202%)
当期の収益	0	10	1	10	10	5
当期の収益以外	9	-	8	-	-	4
翌期繰越分配対象額	464	473	465	483	509	504

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ 欧豪リートファンド（毎月決算型）

ヨーロッパ・リート・マザーファンド受益証券を60%程度、オーストラリア・リート・マザーファンド受益証券を40%程度組み入れた運用を行います。

なお、2019年7月に基本投資割合の見直しを行う予定です。

▶ ヨーロッパ・リート・マザーファンド

ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

▶ オーストラリア・リート・マザーファンド

ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

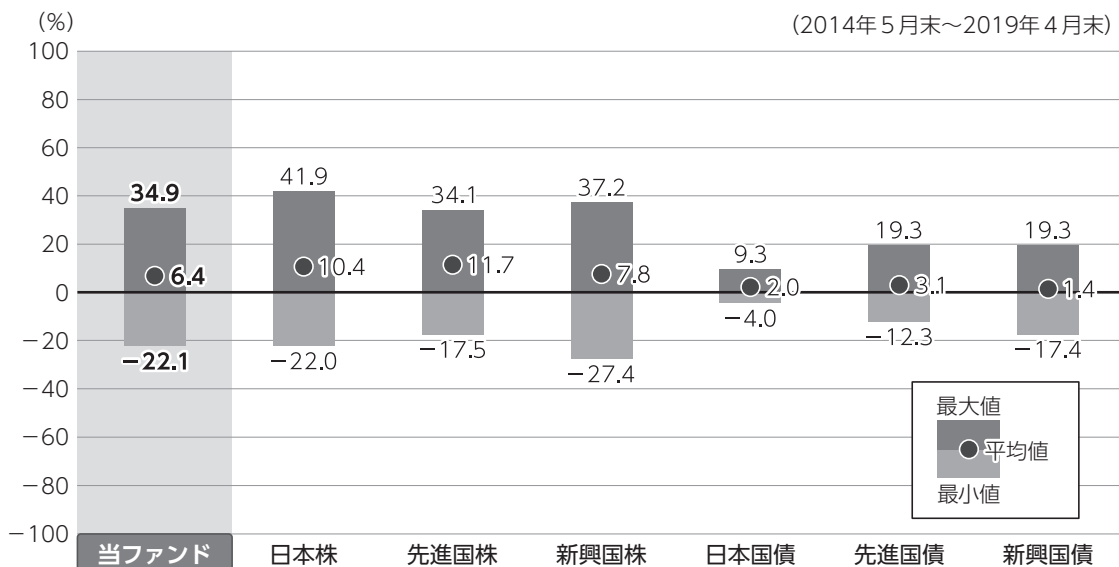
- ・2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	無期限（2007年6月13日設定）
運用方針	<p>主としてヨーロッパ・リート・マザーファンド受益証券およびオーストラリア・リート・マザーファンド受益証券への投資を通じて、欧州各国およびオーストラリアの不動産投資信託証券への投資を行います。各マザーファンド受益証券への基本投資割合については70%程度を上限に、委託会社が欧州およびオーストラリアのリート市場規模を勘案して決定し、原則として年1回見直しを行います。見直しにあたっては、各リート市場の配当利回り等を勘案する場合があります。なお、欧州またはオーストラリアのリート市場の規模が大きく変動した場合、ならびに純資産総額が運用に支障をきたす水準となったとき等、やむを得ない事情が発生した際は、随時基本投資割合を見直すことがあります。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要投資対象	<p>■当ファンド ヨーロッパ・リート・マザーファンド受益証券およびオーストラリア・リート・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。</p> <p>■ヨーロッパ・リート・マザーファンド S & P ヨーロッパREITインデックス（配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。</p> <p>■オーストラリア・リート・マザーファンド オーストラリア証券取引所に上場されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。</p>
運用方法	<p>欧州各国およびオーストラリアの不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とし、基本投資割合に沿った投資を行い、値上がり益の獲得をめざします。</p>
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2014年5月から2019年4月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	TOPIX（配当込み）
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）
日本国債	NOMURA-BPI（国債）
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本）
新興国債	JPMorgan Global Diversifaid

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2019年5月13日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：2銘柄)

ファンド名	第140期末 2019年5月13日
ヨーロッパ・リート・マザーファンド	60.1%
オーストラリア・リート・マザーファンド	39.4%

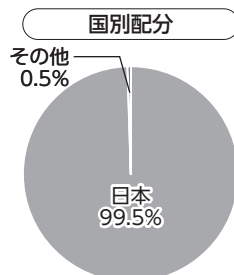
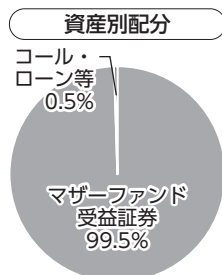
※比率は当ファンドの純資産総額に対する各マザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目	第135期末 2018年12月12日	第136期末 2019年1月15日	第137期末 2019年2月12日	第138期末 2019年3月12日	第139期末 2019年4月12日	第140期末 2019年5月13日
純資産総額 (円)	2,981,280,483	2,873,281,585	3,033,645,099	3,082,511,492	3,135,831,623	2,975,746,014
受益権口数 (口)	6,235,265,264	6,190,416,479	6,159,628,564	6,136,008,489	6,053,890,680	6,020,755,354
1万口当たり基準価額 (円)	4,781	4,641	4,925	5,024	5,180	4,942

※当作成期間中（第135期～第140期）において追加設定元本は19,758,000円
同解約元本は298,561,792円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

※【国別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行国、発行通貨を表示しています。

290264

2019年5月13日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ヨーロッパ・リート・マザーファンド

基準価額の推移

2018年11月12日～2019年5月13日



1万口当たりの費用明細

2018年11月13日～2019年5月13日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料 (投資信託証券)	0 (0)	0.004 (0.004)
(b)有価証券取引税 (投資信託証券)	1 (1)	0.012 (0.012)
(c)その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)	0.030 (0.030) (0.000)
合計	3	0.046

期中の平均基準価額は、7,941円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：55銘柄)

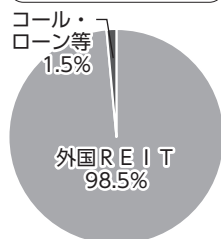
	銘柄	種類	国	業種/種別	比率(%)
1	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	REIT	オランダ	不動産	15.4
2	SEGRO PLC	REIT	イギリス	不動産	6.6
3	LAND SECURITIES GROUP PLC	REIT	イギリス	不動産	6.0
4	GECINA SA	REIT	フランス	不動産	5.6
5	KLEPIERRE	REIT	フランス	不動産	4.9
6	BRITISH LAND CO PLC	REIT	イギリス	不動産	4.9
7	COVIVIO	REIT	フランス	不動産	4.7
8	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	REIT	スペイン	不動産	3.4
9	DERWENT LONDON PLC	REIT	イギリス	不動産	3.2
10	ICADE	REIT	フランス	不動産	2.6

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

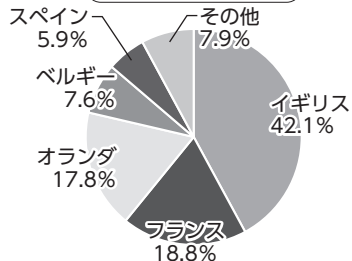
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

種別構成等

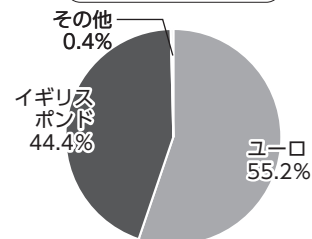
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

968459

2019年5月10日現在

組入上位ファンドの概要

▶ オーストラリア・リート・マザーファンド

基準価額の推移

2018年11月12日～2019年5月10日



1万口当たりの費用明細

2018年11月13日～2019年5月10日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料 (投資信託証券) (先物・オプション)	2 (1) (1)	0.011 (0.007) (0.004)
(b)その他費用 (保管費用) (その他)	4 (4) (0)	0.023 (0.023) (0.000)
合計	6	0.034

期中の平均基準価額は、17,541円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(組入銘柄数：19銘柄)

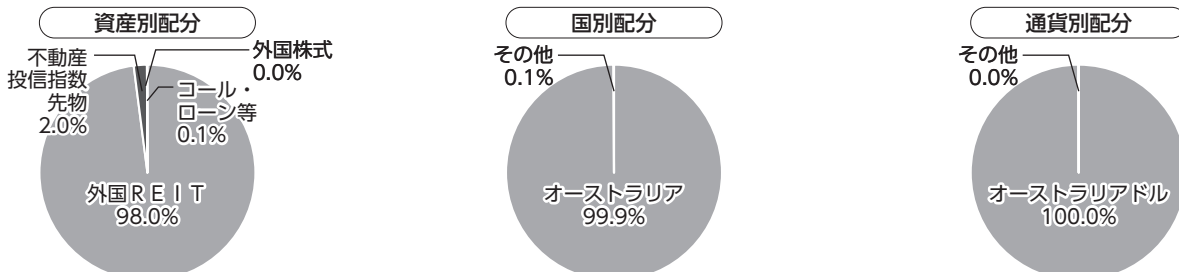
組入上位10銘柄

	銘柄	種類	国	業種／種別	比率(%)
1	GOODMAN GROUP	REIT	オーストラリア	不動産	18.1
2	SCENTRE GROUP	REIT	オーストラリア	不動産	16.9
3	DEXUS	REIT	オーストラリア	不動産	10.9
4	MIRVAC GROUP	REIT	オーストラリア	不動産	9.1
5	GPT GROUP	REIT	オーストラリア	不動産	8.8
6	STOCKLAND	REIT	オーストラリア	不動産	8.0
7	VICINITY CENTRES	REIT	オーストラリア	不動産	6.9
8	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	REIT	オーストラリア	不動産	4.1
9	CHARTER HALL GROUP	REIT	オーストラリア	不動産	4.0
10	SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	REIT	オーストラリア	不動産	1.9

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

種別構成等



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● T O P I X（配当込み）

T O P I X（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数（T O P I X）に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。T O P I X（配当込み）に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、T O P I X（配当込み）の算出もしくは公表の方法の変更、T O P I X（配当込み）の算出もしくは公表の停止またはT O P I X（配当込み）の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

● M S C I コクサイ・インデックス（配当込み）

M S C I コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、M S C I コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● M S C I エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

M S C I エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、M S C I エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● N O M U R A - B P I（国債）

N O M U R A - B P I（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、N O M U R A - B P I（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● F T S E世界国債インデックス（除く日本）

F T S E世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● J P モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド

J P モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。